

校長室の窓から 155

071204 初雪に子供たちは大喜び

昨晩から降った雪が、うすーく地面に積もりました。もしかして、大雪になるのかも・・・と戦々恐々としていたので、たいして降らなかったことに少々ホッとしてしました。

この寒さに肩を丸めているのは大人だけ。子供たちは、ほんの少しの積雪でしたが、普段とは違う光景に大喜びです。意気揚々と外へ飛び出して行きました。

植え込みの周りに積もっているわずかな雪をかき集めて雪玉づくりです。手袋の用意があろうがなかろうがお構いなし。中には指の先を真っ赤に濡らしながら夢中になって雪玉を作っている子供もいました。

児童玄関が解錠された時点では、1体しかなかった雪だるまですが、次第に、2体、3体・・・と数が増えていき、最終的には 7 体が増えていました。ちょこんと鎮座する姿は、あとから登校してきた子供たち、出勤してきた先生方の笑顔を誘っていました。

どの雪だるまも愛嬌があり、とても微笑ましいです。

雪だるまも、はつらつとした中太っ子たちも、どちらもとても愛おしくて、私は思わず写真をスマホの待ち受けにしてみましたヨ！

愛と信の仲よし

中太閤山小学校長 堀かおり

